

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス らら

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

10 月

15 日

法人（事業所）理念	発達に心配のあるお子さんとその家族が、笑顔で力強く社会の中で生きていけるようお子さんの発達を促し、自立を支援します。								
支援方針	保育士、作業療法士、心理師がひとつのチームになってお子さんと家族を感覚統合、学習、心理分析など様々な角度からサポートします。								
営業時間	9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康状態の把握をしながら、トイレトレーニング、着替え、玩具の準備、片付けを行う、食具の使い方など、基本的な生活スキルの向上ができるようスモールステップで取り組みます。							
	運動・感覚	感覚統合遊具（スイングフレーム、トランポリンなど）を用いた作業療法士による感覚統合療法で、姿勢調整、手指巧緻性、運動の基本的な行為動作向上を目指します。保育士も感覚統合を意識した遊具での遊びを誘導して感覚統合をサポートします。感覚欲求を満たすことで情緒を安定できるようにします。感覚情報の整理ができるようになり、周囲の状況の把握や自分の体の把握・道具の使用、友達との距離感をつかめるよう、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感等、様々な体の感覚を活用し、感覚の成長を支援します。							
	認知・行動	線引き、なぞり、迷路、間違い探しなどを通して認知行動の発達を支援をします。お子さんの行動の手掛かりを探りながら遊びから課題、帰る準備など気持ちの切り替えや行動変容が行えるように絵カードなども使います。好きな遊びを通じて好きな感覚を堪能し、情緒を安定させ、行動をコントロールできるようにします。							
	言語 コミュニケーション	お子さんの思いに寄り添いながら、最初は職員と一緒に伝え、徐々に自発的に自己表現・主張を相手に伝えられるよう発達記録チャートなども使いながらスモールステップで支援します。相手の言葉の意味や表情の読み取りなど人との関わり方の向上を支援します。絵やシンボルで活動内容を紹介し、選択肢から選ぶことで情報を適切に処理できるよう認知行動の向上させます。							
	人間関係 社会性	SSTなどで順番交代、役割、ルールを守る、指示に沿った行動をするなど社会に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。始めの会、終わりの会でみなと一緒にあいさつし、他の子どもとの関係性、社会性を育てます。							
家族支援	発達チャートを使いながら児童の発達に関する相談・助言 家庭生活に関する相談・助言 兄弟に関する相談・助言	移行支援		事業所で習得した行動が幼稚園、学校、家庭などでもできるよう支援します。					
地域支援・地域連携	地域の関係者と支援の方向性について共通理解ができるよう情報を連携していきます。		職員の質の向上		虐待防止研修、事故防止研修、感染症に関する研修、防火訓練、スキルアップ研修、BCP研修				
主な行事等	季節の行事（節分、ひな祭り、夏祭り、クリスマス）								